

令和2年6月1日

保護者 様

桶川市立桶川西中学校
校長 相澤 仁志

学びの保障のための教育活動について

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今回の約3か月間に及ぶ学校の臨時休業により、多くの教育活動が中止または延期となりました。中でも各教科の授業については、学校再開後もこれまで通りでは子供たちに十分な学力をつけさせられない恐れがあります。つきましては、学びの保障のための教育活動について、下記の通り実施しますので、ご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。

記

1 授業時間数の確保

(1) 夏季休業日の短縮

桶川市では、夏季休業日を8月1日（土）～8月19日（水）とし、授業日を10日間増やしました。

(2) 週当たりの授業時間数の増加

本校では、以下の通り週当たり3時間増やすことにします。

- ①月曜日を45分授業にし、6時間目を設ける。
- ②金曜日を45分授業にし、7時間目を設ける。
- ③毎日の朝読書の時間（10分間）を「総合的な学習に時間」にし、1週間かけて1時間分実施する。時間割の中の「総合的な学習の時間」の1時間は、他の教科の授業を行う。

(3) その他 今後の状況によっては、土曜日授業の実施や冬季休業日の短縮等も考えられます。

2 学力補充の取り組み

- (1) 朝読書の時間を利用したドリル学習等の実施。
- (2) テスト週間、夏季休業日における補習日の設定。
- (3) ホームページを利用した動画及び各種学習コンテンツのリンク集の作成。
- (4) その他

3 その他

- (1) 実施にあたっては、子供たちに過度の負担がかからないよう十分配慮いたします。
- (2) 1週間の日課では、1の(2)に加え、木曜日にも45分授業とし、学校行事や生徒会活動、部活動等、他の教育活動の時間も確保しながら進めてまいります。
- (3) 各教科の授業計画（シラバス）を作成し直し、6月下旬までに配布します。
- (4) 感染症の状況によっては、再び臨時休業となったり、学校が学級閉鎖や学校閉鎖となる場合も考えられます。学校でも指導して参りますが、日頃から授業に対してこれまで以上に真剣に取り組むとともに、ICT（インターネットの動画等）を利用した学習など、家庭学習を充実させるようご家庭でもご配慮をお願いいたします。